

## 2022 年度期 第 3 回理事会 議事録

日時：2023 年 7 月 29 日（日）15:00 -17:30

開催方法：対面（於・近畿大学）・オンライン併用

出席理事・監事：（対面）稲永・樗木・笠原・冨成・中村・南津・山内

（オンライン）石原・佐藤・畠山（敬称略、以下同様）

書記：畠山

### ■審議事項 1 会員の異動

入会について

程 思睿（ていしえい）、大谷 将史（おおたに まさし）、松岡 弥生子（まつおか やおこ）3 名の入会が承認された。

	氏名	職位	専門分野	審議
1	程 思睿 （ていしえい）	上智大学大学院文学研究科・文化交 渉学専攻 博士後期課程在籍	視聴覚翻訳・マルチモーダル 分析	未
2	大谷 将史 （おおたに まさ し）	東海国立大学機構 名古屋大学 言語教育センター 常勤講師	英語教育・バイリンガル教 育、継承言語教育	未
3	松岡 弥生子 （まつおか やお こ）	University of the People Online Faculty	第二言語習得論、プラグマテ ィクス、英語ライティング教 育	未

退会について

吉成 雄一郎 村上 裕美 宮野 智靖 3 名の退会が承認された。会費支払状況について佐藤理事か  
ら報告があった。未納分についてはお支払いいただいた上で、退会の運びとなる。

	氏名	職位	理由	審議
--	----	----	----	----

1	吉成 雄一郎	東海大学 理学部 教授	一身上の都合	メール稟議済
2	村上 裕美	関西外国語大学 短期大学部 教授	一身上の都合	未
3	宮野 智靖	関西外国語大学 短期大学部 教授	特になし	未

## ■審議事項 2 分科会の解散：メディア英語 教授法・教材研究分科会

メディア英語 教授法・教材研究分科会の解散が承認された。

今後は、定時社員総会へ上程し、総会で承認されれば正式に解散となる。

## ■審議事項 3：名誉会員の推薦

なし

## ■審議事項 4：学会賞の推薦

小林敏彦氏（国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 教授）を、メディア英語英和活用辞典の出版の業績により、学会賞に推薦することが承認された。

## ■審議事項 5：年次大会の発表応募の審査

### 別紙参照

No. 1 文字数を足してもらうことを条件に承認された。オンラインでの発表希望があったが、今年度の年次大会では Zoom での参加を基調講演も認めていないため、分科会のメンバーによる代読を依頼することになった。

No. 2 承認された。発表時間の延長についても承認された。

No. 3 2022年の発表と内容が明確化していただくことと、参考文献をつけてもらうことを条件に、承認された。

No. 4 承認された。

No. 5 承認された。

No. 6 承認された。

No. 7 承認された。

No. 8 承認された。

No. 9 承認された。文字数を足してもらうことを条件に承認された。

No. 10 文字数が足りず、参考文献がなく、これから研究をするようにも見えるため、不採用。

No. 11 承認された。

No. 12 承認された。

No. 13 承認された。

No. 14 承認された。

No. 15 承認された。メディア英語との関わりをより明確にさせていただく条件で、承認された。

No. 16 承認された。交通費の補助については審議事項8参照。

※参考文献がついていないものについては、参考文献をつけていただくことになった。

※小見出しについては発表者に委ねられることが確認された。

※再提出分については、予稿集の再チェックは運営委員会に依頼することとなった。適切な変更がされていない場合は、理事会に連絡をいただくことになった。

※分科会枠で、英語教育・メディア研究分科会からの応募がなかったが、年次大会の際の総会の準備として、活動報告書と活動予定を出していただくなど、フォローアップすることとなった。

## ■審議事項 6：年次大会のスケジュール案

時間 枠	時間	1	2	3
①		受付		
		発表者接続テスト		
②	30分	発表 1	発表 2	発表 3
③	30分	発表 4	発表 5	発表 6
④	60分?	基調講演 候補 (1)		
⑤	60分?	総会 (総会のみハイブリッド開催)		
⑥	90分?	昼食交流会 90分くらい?		
⑦	60分?	基調講演 候補 (2)		
		発表者接続テスト / 休憩		
⑧	30分	発表 7	発表 8	発表 9
⑨	30分	発表 10	発表 11	発表 12
		発表者接続テスト / 休憩 (発表 16-18 枠までである場合)		
⑩	30分	発表 13	発表 14	発表 15
⑪	30分	(発表 16)	(発表 17)	(発表 18)
⑫		2023 年度期 第 1 回理事会??		

### 【運営委員からの審議事項】

\* 基調講演の時間帯については、意見交換の上、採決の結果、午前中の発表後、総会前の時間帯に実施することになった。

\* 昼食交流会では、分科会代表の挨拶や出版社のお知らせ等を実施することになった。

\* 昼食交流会は、これまでの 60 分から 90 分とすることになった。

### 【その他】

\* 2023 年度期の第 1 回理事会は対面で行うことになった。対面で参加できない方についてはハイフレックスにてご参加いただくことになった。

### ■ 審議事項 7：夏季セミナーについて

9/16 に鹿児島で開催、初めての言語景観研究一日常の中の多文化・多言語一

これまで 10 名の参加申込あり。参加申込締切は 8 月末。

### ■ 審議事項 8：年次大会発表者への交通費補助について

応募者より、「高校教員が学会に参加しやすくするために、発表者に交通費の補助等があるとあ

りがたいのですが…」との要望があったが、検討の結果、会員数減少による予算の不足や誰に支

給すべきかという線引きの難しさなどから、交通費の補助は行わないことになった。

### ■ 審議事項 9：理事会の開催形態および交通費の予算措置について

第一回理事会は対面で行うが、それ以外はオンラインを原則とすることとなった。第一回目理事会用の交通費は原則全員に支給することになった。ただし、専任職についているなど、交通費の支給が不要な人は辞退する。

会場校の下見を全理事で行う、ということには行わない。

### **次回の理事会開催予定**

2023年10月年次大会の前に、必要があれば実施。

以上